

目次

取り扱い上の注意.....	2
LCD モニタに関する特別な注意	2
付属品の確認.....	3
本製品の取り扱いについて	3
設置について.....	3
梱包について.....	4
LCD パネルの傾斜角度調整.....	4
接続.....	5
電源のオン/オフ切り換え.....	5
ディスプレイの調整について	6
コントロールボタンの説明.....	6
OSD メニューの操作:	7
OSD メニュー	7
トラブルシューティング	9
製品仕様.....	10
安全上のご注意.....	11

リサイクルに関する情報

モニターのリサイクルに関するお問い合わせは Acer の代理店までどうぞ。
Acer に関するさらに詳しく自身での本製品の修理はしないで下さい。不適切な分解等は大きな危険性を伴います。【トラブルシューティング】で問題が解決しない場合は専門の修理サービスまで問い合わせして下さい。しい情報はこちら <http://www.acer.com> のホームページをご覧ください。

取り扱い上の注意



- モニタは暖房付近や直射日光の当たる場所等の高温を発生する熱源近くには設置しないで、通気性のある安定した場所に設置して下さい。
- モニタ本体ケースにある開口部や小さい穴は通風孔です。通風孔はふさがらないで下さい。
- 液晶モニタ画面表面は擦り傷等がつき易いので、ペン先や爪等で接触しないように注意して下さい。
- 本製品が汚れた場合は、必ず本体電源を切ってから、ペーパータオル等を使わずに、生地が解れない柔らかい布等で拭いて下さい。また、光沢剤の使用も可能ですが、直接モニタには吹き付けしないで下さい。
- ご自身での本製品の修理はしないで下さい。不適切な分解等は大きな危険性を伴います。【トラブルシューティング】で問題が解決しない場合は専門の修理サービスまで問い合わせて下さい。

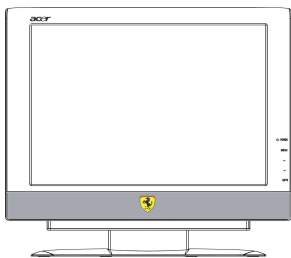
LCD モニタに関する特別な注意

以下の症状はLCDモニタには正常の状態、故障ではありません。

- 蛍光灯の特性により、初めて使用する場合画面がちらつくことがあります。電源スイッチをオフにしてから再びオンにし、ちらつきが消えることを確認してください。
- 使用するデスクトップのパターンによっては、画面の明るさに多少のむらが出る場合があります。
- LCD画面は99.99%以上の有効画素があります。0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがあります。
- LCD画面の特性により、同じ像が何時間も表示されているとき、画像を切り替えた後に前の画面の残像が残っていることがあります。この場合、画像を切り替えたり電源スイッチを数時間オフにすることによって、画面はゆっくりと元の状態に戻ります。

付属品の確認

液晶モニタ



AC/DC アダプタ



電源コード



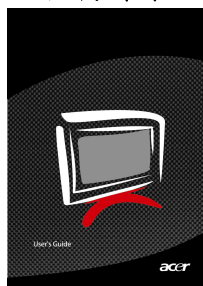
ユーザーマニュアル
ル (CD)



オーディオケーブル



クイックセットア
ップガイド

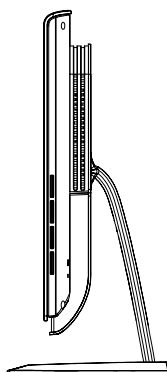


ビデオケーブル
(VGA)

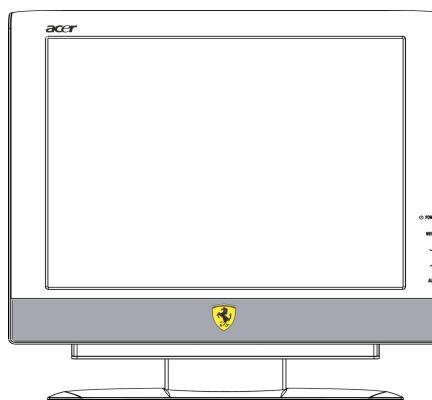


本製品の取り扱いについて

設置について



1. モニター基部をデスク上に注意深く置きます。



2. モニタを机等の安定した場所に置く。

梱包について

再梱包する必要がある場合は付属の包装材を保管して下さい。
また、下記の手順に従い再梱包をして下さい。:

1. 電源コードを抜き、周辺機器の電源が切っている事を確認する
2. モニターを包装し直し、カートンに注意深く入れます。

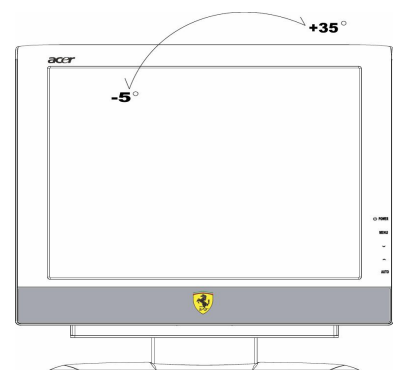


注意

モニターの設置作業の際には、安定した場所に敷いた清潔で柔らかい布等の上にモニターを置き、モニターと台座の角度調整作業をしますと、傷等がつかず便利です。

LCD パネルの傾斜角度調整

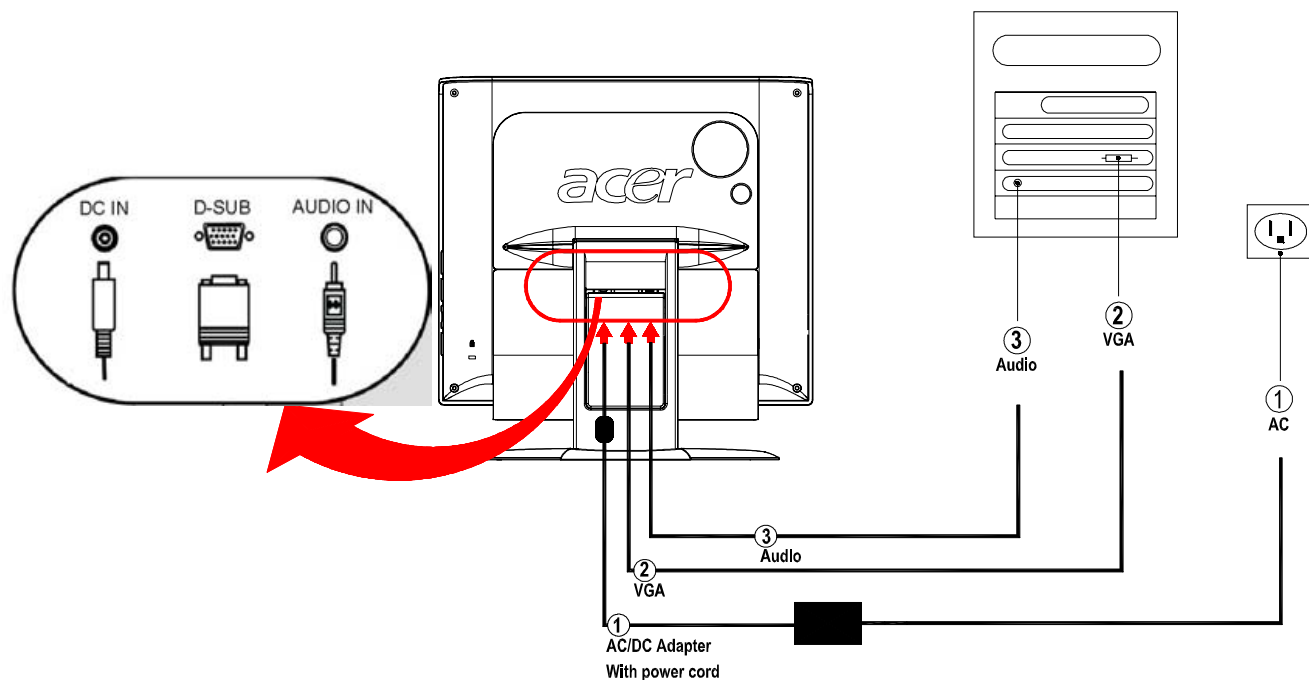
モニターの角度を前後 -5° ~ $+35^{\circ}$ の範囲で調整できます。



接続



注意: 接続の前に、モニター本体およびコンピュータ本体の電源を OFF にしてある事を確認して下さい。



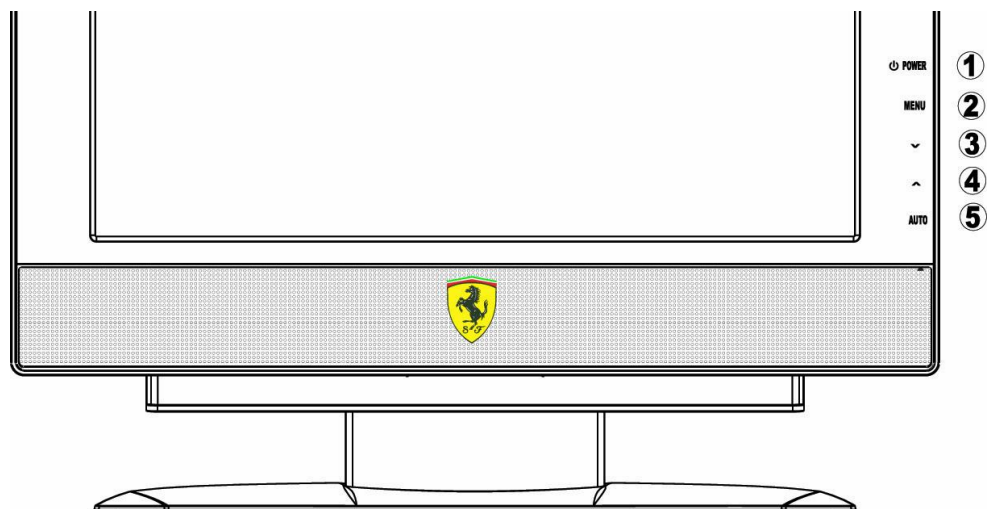
①	電源コード付き AC/DC アダプタ	AC/DC アダプタのプラグをモニターの(DC IN)ソケットに接続します。その後、電源コードをアダプタ及びアースされた電源ソケットに挿入します。
②	VGA ケーブル	信号ケーブルをモニターの VGA 入力ソケット(VGA IN)に接続します。また、信号ケーブルをコンピュータのグラフィックカードの VGA 出力ソケットに接続し、コネクタ上の蝶ネジで固定します。
③	オーディオケーブル	オーディオケーブルの一方をモニターのオーディオ端子(AUDIO IN)に接続し、反対側をコンピュータのオーディオ出力端子に接続する。



警告: VGA ケーブルの D-Sub 15 ピンプラグは台形をしています。プラグの形がソケットの形と合っていることを確認し、ピンが曲がらないようにしてください。

電源のオン/オフ切り換え

モニターの電源をオンにしてからコンピュータの電源を入れます。電源ボタンの LED が青色に点灯したら、コンピュータを使用する準備ができたことを意味しています。約 10 秒後にビデオ信号が表示されます。電源ボタンが青色に点灯しない、またはビデオ信号が表示されないときには、ケーブルが正しく接続されているかどうかを確認してください。



ディスプレイの調整について

コントロールボタンの説明

①		電源スイッチ	青 電源オン オレンジ 節電モード
②	MENU	OSD ボタン	OSD 未起動時: OSD オプションの表示 OSD 起動時: OSD オプションを閉じる
③	∧	上/上昇ボタン	OSD 未起動時: “音量”上昇ボタンとして直接音量の調節が可能 OSD 起動時: 選択した項目設定値の上昇調整をする
④	∨	下/下降ボタン	OSD 未起動時: “音量”下降ボタンとして直接音量の調節が可能 OSD 起動時: 選択した項目設定値の下降調整をする
⑤	AUTO	自動調整ボタン	OSD 未起動時: 自動調整モードの実行 OSD 起動時: OSD オプションの選択実行

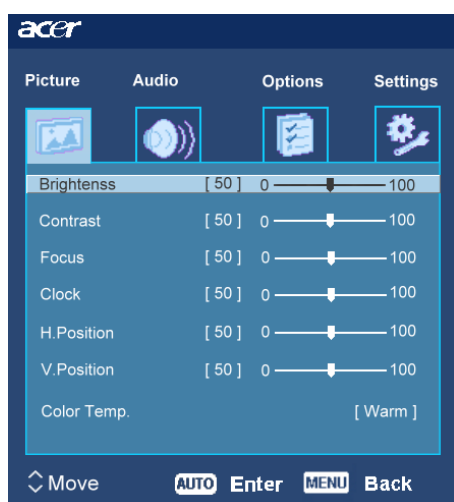
OSD メニューの操作:

6 ページの「外部コントロール」を参照ください。

OSD 設定の調整:

1. **MENU(メニュー)** ボタンを押して OSD メインメニューを開きます。
2. **へ** または **∨** 印ボタンを押して、必要なメニューオプションを選択します。
3. **AUTO(自動)** ボタンを押してコントロール項目をハイライトさせます。 **ま** **△** は **ボ** **∨** 印ボタンを押してオプション設定を調整します。
4. **MENU(メニュー)** ボタンを押して、前のメニューオプションに戻るか、OSD を終了します。

OSD メニュー



画像

Brightness (輝度):

モニタ画像の輝度を調整します。

Contrast (コントラスト):

モニタ画像のコントラストを調整します。

Focus (フォーカス)

画像のピントを調整します。(デジタル)

Clock (クロックフ)

ビデオ信号の周波数を調整します。

H-Position (水平位置):

画面の水平位置を調整します。0 から 100 までの数値で設定できます。

V-Position (垂直位置):

画像の垂直位置を調整します。0 から 100 までの数値で設定できます。

Color Temp.(色温度)

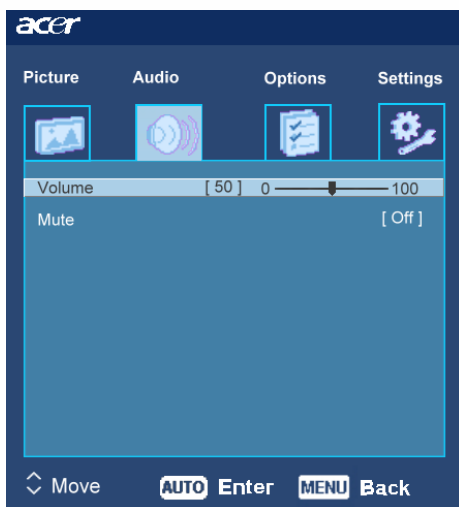
システムにプリセットされた 3 種類の色調から選択する事ができます。:

暖色

寒色

User ユーザー設定

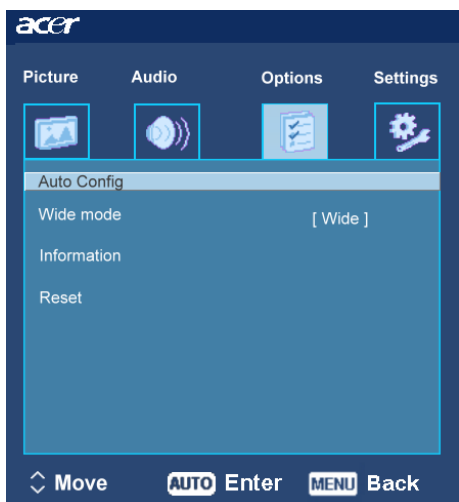
ユーザー設定モードでは、RED (赤)、GREEN (緑)、BLUE (青) の色をそれぞれ調整する事ができます。



音声

Volume(音量): 音量を調整します。

Mute(消音): オン/オフ



オプション

Auto Config. (自動調整)

システムが自動設定を行います。

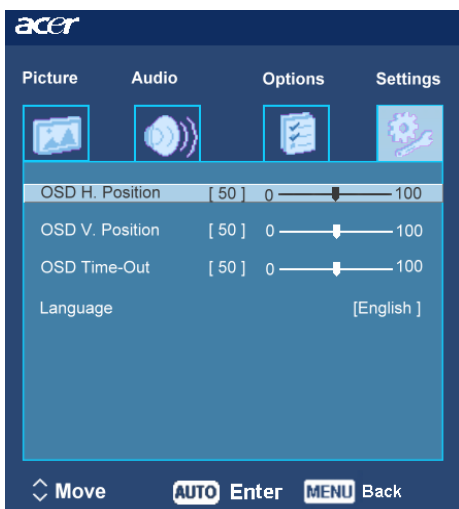
Wide mode(広いモード): 広く/正常

Information(モード表示)

ビデオ信号の種類、解像度及び周波数を表示します。

Reset (リセット)

OSD メニュー上の全ての設定を出荷時の状態に戻します。



設定

OSD H-Position (OSD 水平位置)

OSD V-Position (OSD 垂直位置)

OSD Time-Out (OSD タイムアウト)

OSD メニューのモニタ上の表示位置及び表示時間の設定をします。

Language(言語)

OSD メニューの言語を英語、ドイツ語、スペイン語、ロシア語、中国語(繁体字)、中国語(簡體字)、フランス語、イタリア語、日本語の中から選択してください。

トラブルシューティング

トラブル	推定される解決方法
電源 LED が点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> 電源スイッチが ON になっているか確認して下さい。 電源コードが正しく接続されているか確認して下さい。
画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> 電源スイッチが ON になっているか確認して下さい。 電源コードが正しく接続されているか確認して下さい。 ビデオケーブルが正しく接続されているか確認して下さい。 節電モードでは、モニタが自動でシャットダウンする事があります。任意のキーを押し、画面が回復するか確認して下さい。
画像の色彩が正常に表示されない	<ul style="list-style-type: none"> 【色調整】メニューで、RGB 色彩を調整するか、プリセットされた色調を選択し直して下さい。
画面にちらつきがある、波紋状に揺らぐ	<ul style="list-style-type: none"> 電波障害を与える可能性のある電気製品がモニタの近くに設置されていないか確認して下さい。 ビデオケーブルが正しく接続されているか確認して下さい。
モニタ画像が上下左右に偏って表示される、或いは大きさが正しくない	<ul style="list-style-type: none"> 自動調整ボタンを押し、モニタを最適の状態に調整し直して下さい。 位置設定メニューで画面位置を調整して下さい。



注意： ご自身での分解や修理は絶対になさらないで下さい；上述の方法でも問題が解決しない場合、購入の販売店にお問い合わせ下さい。

製品仕様

項目	仕様
LCD モニタ	
モニタ	20.1 型 TFT フラットパネルアクティブマトリクスカラー液晶
解像度 (最大値)	WSXGA+ 1680 × 1050 pixels
画素ピッチ	0.258 mm
最大発色数	1670 万色表示
輝度	300 cd/m ² (Typical)
コントラスト	800:1 (Typical)
応答時間	8 ms (GTG)
水平可視角度	176 ° (Typical)
垂直可視角度	176 ° (Typical)
ユーザーコントロールボタン	
電源スイッチ	ON/ OFF
OSD スイッチ	MENU / ^ / v / AUTO
OSD メニュー	
画像	輝度 / コントラスト / フォーカス / クロック設定 / 位置設定 / 色調整
音声	音量 / 消音
オプション設定	自動調整 / 広いモード / モード表示 / リセット / OSD設定 / 言語設定
入力信号	
ビデオ入力	Analog(アナログ) 0.7V
入力同期信号	TTL (+/ -)
オーディオ	5W x 2
プラグアンドプレイ機能	DDC2B
電源	
内蔵入力電源	100~240V AC, 50/60 Hz
通常時最大消費電力	65W
節電モードでの最大消費電力	5W 以下
外形寸法及び重量	
外形寸法 (W × H × D)	510.3X443.9X206.6 mm (スタンド含む)
重量 (NetWeight/GrossWeight)	6.8 / 9.1 Kg

安全上のご注意

ご使用の前に必ずお読みください。

正しくお使いいただくことでお客様への危害および、財産への損害を未然に防ぐことができます。

安全のために以下の警告事項、注意事項をお守りいただき、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

「安全上のご注意」の絵表示:



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡したり、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡したり、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この記号は、注意（警告を含む）しなければならない内容であることを示しています。記号の中や近くに注意内容が示されています。



例) 「電源プラグを抜く」を表す絵表示



禁止

この記号は禁止の行爲（やってはいけないこと）を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。



例) 「分解禁止」を表す絵表示



厳守

この記号は必ず行っていただきたい行爲を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。



例) 「電源プラグを抜く」を表す絵表示

警告 

厳守

煙がでている、変なにおいがする、変な音がするなどの異常が発生したときはすぐに使用を中止してください。万一異常が発生した場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電したり、火災の原因になります。



分解禁止

改造・分解はしないでください。お客様による修理は行わないでください。

火災や感電、やけど、動作不良の原因となります。



水濡れ禁止

本製品を濡らさないでください。水気の多い場所で使用しないでください。

お風呂場、台所、海岸、水辺での使用は火災・感電・故障の原因となります。



厳守

本製品を設置するときは、他の機器、壁などから適当な間隔をとってください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。目安として10cm以上の空間を空けてください。



禁止

本製品は下記のようなところで使用しないでください。故障の原因になったり、思わぬ事故のもとになります。

- ほこりの多いところ
- 振動や衝撃の加わるところ
- 不安定なところ
- 温度差の激しいところ
- 水分や湿気の多いところ
- 湿度が高いところ



禁止

ケーブルは付属のものを使用し、次のことに注意して取り扱ってください。取り扱いを誤ると、ケーブルが傷み、火災や感電の原因となります。

- 引っ張ったり、折り曲げたりしない
- 圧力をかけたり、押しつけない、ものをのせない
- 加工しない
- 熱器具のそばで使わない



禁止

ぶついたり、落としたりして衝撃を与えないでください。そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。



厳守

電源プラグはほこりが付着していないことを確認して使用してください。接触不良で火災の原因になります。電源プラグは根元までしっかりさしてください。根元までさしてもゆるみがある場合は接続しないでください。販売店や電気工事店に依頼し、コンセントを交換してください。電源コンセントはたこ足配線、テーブルタップやコンピューターなどの裏側の補助電源への接続をしないでください。

電源コードの抜き差しは必ずプラグ部分を持って行ってください。電源コードを引っ張るとケーブルが傷み、火災の原因になります。電源プラグをコンセントから抜き差しするときは、濡れた手で行わないでください。濡れた手で行うと感電の原因になります。



厳守

電源ケーブルを取り扱うときは以下のことにご注意ください。

●電源ケーブルを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。ケーブルを加工しないでください。

●電源ケーブルをコンセントから抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜いてください。ケーブルを引っ張ると、ケーブルを引っ張ると、ケーブルが傷み、火災・感電・故障の原因となります。

●濡れた手で電源ケーブルのプラグをコンセントに接続したり抜いたりしないでください。感電の原因となります。電源ケーブルがコンセントに接続されているときには濡れた手で本体に触らないでください。感電の原因となります。

●電源ケーブルのプラグは根元までしっかり差し込んでください。ほこりが付着していないことを確認してから行ってください。接触不良で火災の原因となります。



注意



発火注意



厳守

液晶パネルが破損した場合は、破損部分に直接素手で触れないでください。

もし触れてしまった場合は、手をよく洗ってください。

万一、破損部が、誤って口や目に入った場合には、すぐに口や目をよく洗い、医師の診断を受けてください。そのまま放置した場合、中毒を起す恐れがあります。



厳守

モニタのリサイクルに関するお問い合わせは Acer までお願いいたします。

Acer に関するさらに詳しい情報はこちら <http://www.acer.com/> のホームページをご覧ください。



本製品を使用する際は、接続するパソコンや周辺機器メーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。



長時間に渡って映像を見る場合は、一定の間隔で休憩をとってください。また部屋を真っ暗にすると目に疲労が蓄積されますので部屋を適度に明るくしてご覧ください。



液晶モニタ画面表面は擦り傷等がつきやすいので、ペン先や爪等で接触しないように注意してください。



本製品を使用中にデータなどが紛失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。
故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。